



令和3年度
長野県地域発 元気づくり支援金
をいただいて 作成しました

諏訪地域振興局農地整備課には

「表紙の写真」

「ようせんじいや」

ありがたい助言等で

たいへんお世話になりました

坂本養川堰研究会

坂本養川堰研究会の目的

坂本養川(1785－1800)・・・諏訪地域の水不足を解消するため「繰越堰」を高島藩に献策した偉人

繰越堰・・・東西に流れる複数の河川を用水路で結び、比較的水量が多い北部河川の余水を南部の水不足地帯へ送り沿線の農地を灌漑するものであり、現在も利用されている。

マップの制作・活用

→ 統一的な資料がなかった

→→ 坂本養川の偉業を周知

地域の資源に対する理解の促進、養川堰の保存に資する



令和3年10月26日 完成発表会

諏訪市 茅野市
富士見町 原村
4市町村の公民館が
協力一致で作成

広範囲にある「養川せぎ」を
網羅するマップができました

マップを活用し、養川の偉業を
未来に受け継いで
いってほしいと思います



諏訪市湖南公民館で講座 熱心に聞いていただきました



茅野市中央公民館で講座 コロナに負けず大勢の参加がありました



富士見町本郷小学校 4年生 「養川せぎ見学」 小六せぎを歩いて勉強しました



原小学校4年生「養川せぎ見学」

八ヶ岳実践大学校そばの
大柳分水では、大久保区と柳沢区に
流れる水と払沢区に流れる水の
二手に分かれる様子を見学

冬は大久保区と柳沢区に流れる水を
止めて、原小学校のスケートリンクに水
を入れるとの説明に、

子ども達は先人たちの努力に感謝
しながら 熱心にメモを取っていた

坂本養川堰マップ

各種講座や小学校の社会科授業などによって
さまざまな人が養川堰について学び、知る機会になってほしい



養川堰の維持、保存へつなぐ

坂本養川堰研究会